



県政に勇氣！南魚沼に元氣！

ひぐち
秀 敏

元気通信

2018/5 第2号

発行責任者：柴田恵美子
 南魚沼市塩沢771-12ノーマルビル
 ひぐち秀敏後援会事務所
 電話：025-782-5233



南魚沼市の中心部から約46kmの場所に立地する世界最大規模の柏崎刈羽原発。ここで福島のような事故が起きれば、私たちのふるさとに、大量の放射能が降り注ぐ（2面に関連記事）／写真提供：共同通信社

知事選挙の野党統一候補にと白羽の矢が立ったのは、旧知の女性県会議員の方でした。急ぎよお会いをして、原発推進が第一のかつての県政に逆戻りはさせないと、互いの勝利を誓い合いました。【ひぐち秀敏】

原発ファーストに逆戻りさせない

野党統一で女性知事候補と共に闘う

知事選の野党統一候補がどうなるのかと気をもんでいたところ、連休明けに、現職の女性県議員に白羽の矢が立つたとの報せが。彼女とは旧知の間柄で、魚沼医療再編の課題を議会の度に取り上げもらっています。

驚き半分「この方なら」と腑に落ちる思いが半分でしたが、いても立つてもいられなくなり、自身の支持者拡大活動の合間に縋つて、お会いしてきました。

知事与党の一員として議会で活動してきた彼女は「原発をはじめ基本的に前知事の政策を引き継ぐ」としながら「女性の

がどうなるのかと気をもんでいたところ、連休明けに、現職の女性県議員に白羽の矢が立つたとの報せが。彼女とは旧知の間柄で、魚沼医療再編の課題を議会の度に取り上げもらっています。

驚き半分「この方なら」と腑に落ちる思いが半分でしたが、いても立つてもいられなくなり、自身の支持者拡大活動の合間に縋つて、お会いしてきました。

知事与党の一員として議会で活動してきた彼女は「原発をはじめ基本的に前知事の政策を引き継ぐ」とながら「女性の

がどうなるのかと気をもんでいたところ、連休明けに、現職の女性県議員に白羽の矢が立つたとの報せが。彼女とは旧知の間柄で、魚沼医療再編の課題を議会の度に取り上げもらっています。

驚き半分「この方なら」と腑に落ちる思いが半分でしたが、いても立つてもいられなくなり、自身の支持者拡大活動の合間に縁つて、お会いしてきました。

知事与党の一員として議会で活動してきた彼女は「原発をはじめ基本的に前知事の政策を引き継ぐ」とながら「女性の

がどうなるのかと気をもんでいたところ、連休明けに、現職の女性県議員に白羽の矢が立つたとの報せが。彼女とは旧知の間柄で、魚沼医療再編の課題を議会の度に取り上げもらっています。

驚き半分「この方なら」と腑に落ちる思いが半分でしたが、いても立つてもいられなくなり、自身の支持者拡大活動の合間に縁つて、お会いしてきました。

知事与党の一員として議会で活動してきた彼女は「原発をはじめ基本的に前知事の政策を引き継ぐ」とながら「女性の

がどうなるのかと気をもんでいたところ、連休明けに、現職の女性県議員に白羽の矢が立つたとの報せが。彼女とは旧知の間柄で、魚沼医療再編の課題を議会の度に取り上げもらっています。

驚き半分「この方なら」と腑に落ちる思いが半分でしたが、いても立つてもいられなくなり、自身の支持者拡大活動の合間に縁つて、お会いしてきました。

知事与党の一員として議会で活動してきた彼女は「原発をはじめ基本的に前知事の政策を引き継ぐ」とながら「女性の

元気と勇気もらう毎日

ひぐち秀敏 奮闘中

日」と、ますます張り切っています。

ご挨拶に伺つたあるお

持者の方々へのご挨拶や

住民の皆さんとの対話集

会、朝の辻立ちど、一生

懸命活動しています。本

人は「出会った人々から、

勇気と元気をいただく毎

猫道地区で開かれたミニ

集会では、膝を交えて住

民の話に耳を傾けた

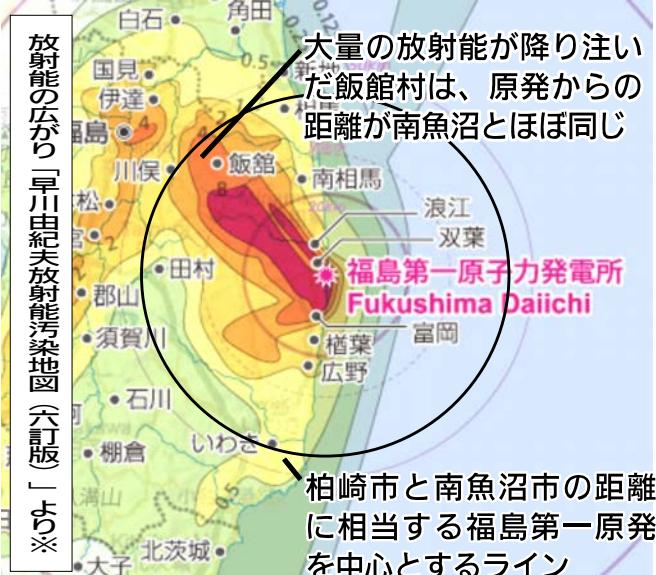
朝の国道でございさつ



大量の放射能が降り注い
だ飯館村は、原発からの
距離が南魚沼とほぼ同じ

福島第一原子力発電所
Fukushima Daiichi

柏崎市と南魚沼市の距離
に相当する福島第一原発
を中心とするライン



※2011年3月に地表に落ちた放射能がそのままの状態で保存されている場所の2011年12月時点での放射線量を示した。

ひぐち秀敏は連日、支
持者の方々へのご挨拶や
住民の皆さんとの対話集
会、朝の辻立ちど、一生
懸命活動しています。本
人は「出会った人々から、
勇気と元気をいただく毎

猫道地区で開かれたミニ
集会では、膝を交えて住
民の話に耳を傾けた

「集落に高齢者しかいな
くなつた。活氣を取り戻
してほしい」との要望と
地域でのミニ集会では
ひぐちの政策に賛同を
いただきました。
地域でのミニ集会では
地域の皆さんとの触れ
合いを大切にしながら、
引き続き頑張ります。

ふるさと奪う原発事故

南魚沼市の中心部は、柏崎刈
羽原発から約46キロに位置しま
す。上の図は、福島第一原発に
よる放射能汚染の広がりを示し
たもので、原発から46キロの地点
を太線で描きました。

事故当時の風向きなどにより、
高いレベルの汚染に見舞われた

飯館村は、その線上にあります。
早くに「避難指示」などが出て
きた30キロ圏の外にあり、「計画

は、事故から40日も経つてい
ました。そのため、村民の初期
被ばく量は、福島県で最も高く
なっています。

「日本で最も美しい村」連合
に加盟する、農業と酪農の本当
に美しい村でした。昨年3月、
6年ぶりに避難指示が解除さ
れました。しかし、農業の再開
どうか、買い物や郵便投函さ

え地元でできず、自力で除雪し
なければ家族の介助ヘルパーも
村外から来られない状況でした。
住民の帰村は進まず、今年5
月1日現在、避難生活を続ける
住民は5014人。帰村者はわ
ずか794人で、帰村率は14
%弱でしかありません。

原発事故はふるさとを奪いま
す。柏崎刈羽で同様の事故があ
れば、南魚沼の暮らしも、仕事
も、子ども達の未来も、取り返
しがつかないことになります。

あなたもサポーターに

ひぐち秀敏を応援す
る後援会に、あなたも
是非ご加入ください。



ご家族、お友達をご紹介ください

ひぐち秀敏への支援の輪を広げるため、ご家
族、ご親戚、ご友人などのご紹介をお願いしま
す。後援会から各種ご案内をお送りします

連絡先:ひぐち秀敏後援会事務所 電話:025-782-5233

避難解除から1年 帰村率14%